

オスカー・ニーマイヤー展 ブラジルの世界遺産をつくった男

展覧会の魅力を伝える動画をオフィシャルサイトで8月29日(土)から公開

7月18日からスタートした展覧会「オスカー・ニーマイヤー展 ブラジルの世界遺産をつくった男」、お陰様で多くの方にご来場いただいております。さらに多くの方々に観覧いただくとの趣旨で、本展覧会場内で上映している西沢立衛氏インタビューなどを交えた展覧会の魅力を伝える動画および当館チーフキュレーター長谷川祐子のインタビュー動画を、8月29日から東京都現代美術館オフィシャルサイトで公開します。また、長谷川祐子によるギャラリー・ツアーも開催予定です。



2015年に日本との外交樹立120周年を迎え、来年は五輪開催が予定されているブラジル。ブラジルのモダニズム建築の父、オスカー・ニーマイヤー(1907-2012)は、ブラジル国内の主要な建築の設計を手がけ、そのユニークな創造性によって、内外で高い評価をうけ、アメリカ建築家協会ゴールドメダル、プリツカー賞、高松宮殿下記念世界文化賞など数々の建築賞やレーニン国際平和賞を受賞しました。「オスカー・ニーマイヤー展」は、2012年に104歳で亡くなる直前まで精力的に設計を続けていた伝説的なカリスマ、ニーマイヤーのほぼ1世紀にわたる建築デザイン活動の全貌を、図面、模型、写真、映像などによって紹介する、日本における初の大回顧展です。

さらに多くの方々に鑑賞していただくとの趣旨で8月29日から公開する動画は、ニーマイヤーを尊敬し、会場構成を手掛けたSANAA・西沢立衛氏のインタビューの一部や、本展の見どころでもある、イビラプエラ公園の30分の1の模型を約500㎡のアトリウムの大型空間でダイナミックに展開している様子などを織り交ぜたものです。この動画を8月29日から東京都現代美術館オフィシャルサイト(<http://www.mot-art-museum.jp>)で公開します。

また、8月29日(土)15時から、当館チーフキュレーター長谷川祐子が会場をまわりながら作品を解説するギャラリー・ツアーを開催します。(9月27日(日)16時にも開催予定)

【展覧会概要】

展覧会名：オスカー・ニーマイヤー展 ブラジルの世界遺産をつくった男

会 期：2015年7月18日(土) - 10月12日(月・祝)

開館時間：10:00～18:00(7～9月の金曜日は21:00まで) * 入場は閉館の30分前まで

会 場：東京都現代美術館 企画展示室地下2F

〒135-0022 江東区三好4-1-1 03-5245-4111(代表) / 03-5777-8600(ハローダイヤル)

休館日：月曜日(9/21、10/12は開館)、9/24

主 催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館、駐日ブラジル大使館、
ブラジル文化省、日本経済新聞社

ブラジル・エグゼクティブ・プロダクション：Base7

会場構成：SANAA

模型企画・制作：野口直人建築設計事務所

観覧料：一般1,100円 / 大学生・専門学校生・65歳以上800円 / 中高生600円 / 小学生以下無料

* 20名以上の団体は2割引

* 本展チケットでMOTコレクションもご覧になれます。

* 身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方とその付添者(2名まで)は無料。同時開催の「ここはだれの場所?」、「きかんしゃトーマスとなかまたち」との共通券もございます。

関連イベント：東京都現代美術館 チーフキュレーター 長谷川祐子によるギャラリー・ツアー
2015年8月29日(土)15:00-、2015年9月27日(日)16:00-

交通案内：東京メトロ半蔵門線・清澄白河駅B2番出口より徒歩9分

都営地下鉄大江戸線・清澄白河駅A3番出口より徒歩13分